

あいち認知症パートナー宣言

名称 梶山女学園大学

私たちの企業・大学は、「認知症に理解の深いまちづくり」に
「じぶんごと」として取り組みます。

梶山女学園大学は、1905年に創始された学園の伝統と教育理念「人間になろう」の下、女子教育の先駆者として、多彩な人材を育成してきました。わたしたちの教育は、ここで学ぶ女性が時代の変化とともに自身の役割を見据え、想像し獲得した知を活かし、人を大切にし、人と支えあい、自らががんばれる人となることをめざします。【梶山女学園大学憲章より】

こうした理念のもと、本学では年齢や性別や障がいの有無、その置かれている生活環境などにかかわらず、身近な地域において誰もが安心して暮らし続けられるよう、教職員・学生が地域・社会の諸活動や課題の解決に協力できる機会を提供してきました。

さらに今後は、連携活動により地域・社会および本学の活性化と発展をめざす観点から「認知症に理解の深いまちづくり」の実現に向け「あいち認知症パートナー大学」を宣言し、教職員・学生に対して県が作成する啓発資材の掲示や配布を行うとともに、定期的に認知症サポーター養成講座を開講するなどして保健医療福祉の各資格を通じた基礎的な知識や素養を身につけた専門人材を養成していきます。